

新型コロナウイルス感染症対策に関する議案等を審議

6月定例会は6月2日から18日まで、17日間の会期で開催されました。令和2年度一般会計補正予算を始めとする、市長から提案された議案を全て可決、同意しました。また、議員発議により「30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書」を可決しました。(議案と審議結果については10ページをご覧ください。)



総括質疑

総括質疑は、市長が提出した議案に対して案件の概要と疑問点を解明するために行われます。今定例会では、公明党、日本共産党議員団、輝、創風が総括質疑を行いました。

どこに相談？

新型コロナウイルス

☀️ 新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算が提案されました。

問／市民や事業者は、スピード感を持った支援策の実行を強く望んでおり、助成金の情報が早く欲しい、相談できる場所はどこか知りたいといった声が上がっている。それらをどう実現していくのか。

答／市民や事業者の方々が適切な制度を利用できるよう「支援策一覧」をホームページに掲載し、市や関係団体の窓口配置している。また、5月25日には木田庁舎1階市民ホールに「新型コロナウイルス感染症総合相談窓口」を設置し、適切な支援策を案内している。専門性の高い相談や説明が必要な場合は、各制度の担当職員が向き対応することで、円滑な相談や手続きが可能となっている。



木田第一庁舎1階市民ホールに設置された新型コロナウイルス感染症総合相談窓口

プレミアム付商品券

市内経済への効果は

☀️ 商工団体等が実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費を支援する補正予算が提案されました。

問／市内中小の小売業で売上げが減少する中、市内商工団体向けに発行されるプレミアム付商品券の効果はどう捉えているか。

答／市民の方々が日常を取り戻しつつある中、多くの商品・サービス提供者が参加することで、多様化する消費者ニーズに対応しながら、過去に実施された商品券発行事業を上回る規模の消費・購買を生み出し、事業経営に支障を来している小売業や飲食業等の事業者への経営支援につながると考えている。

カレンダー

- ▼ 6月2日(本会議・委員会)
 - ・市長提案説明、総括質疑(4人)
 - ・先行議決議案の3常任委員会、採決
- ▼ 6月3日～8日(委員会)
 - ・4常任委員会
- ▼ 6月9日～12日(本会議)
 - ・一般質問(24人)
- ▼ 6月17日(本会議・委員会)
 - ・委員長報告、討論(2人)、採決
 - ・追加議案の市長提案説明、総括質疑(2人)、3常任委員会
- ▼ 6月18日(本会議)
 - ・追加議案の委員長報告、採決

